



香芝市国際交流市民の会

グローバル香芝

The International Exchange Society, "Global Kashiba"

今年度をふりかえって

副代表 安田 勝弘

香芝に移り住んで8年、グローバル香芝に入会して7年目を迎えました。この間、副代表の役を受けて3年になります。主たる役目は、代表の補佐役、そして新入会員へのご案内です。今まで、代表とともに大阪教育大学や白鳳女子短期大学へ打ち合わせに出かけたり、昨年度の「香芝市ふれあいフェスタ」ではグローバル香芝の実行委員長を務めました。新入会員は、グローバル香芝のホームページを通じて増える傾向にあります。まず問い合わせのメールが届き、何度かのメールのやりとりで入会してもらった時は嬉しいものです。

私事ですが、昨年末軽い肺炎で1ヶ月余り休養する初体験をしました。健康体の有り難さをつくづく感じました。世はまさに健康ブームで、ジョギング、トレッキング、エステ、はたまた健康サプリメントに至るまで生きて行くのも大変な時代になりました。皆さん是非自分に合ったプログラムを考えて健康体で過されますように。

グローバル香芝の年間を通じての各種プログラムに出来るだけ参加するようにしていますが、皆さん生き生きとして活動されているのが頼もしいですね。これがグローバル香芝の財産だといつも感じます。人と人の繋がり、一人では出来ないが50人も寄れば何かは出来る。会員全員がグローバル香芝のために役に立ってやろうという心意気を持ってほしいと思いますね。新年度を迎え新役員のもと、もうひとふん張り頑張ろう！

今年度の活動報告

(2007年4月～2008年3月)

- | | | | |
|-----|--|-------|-------------------------------------|
| 5月 | ・会員交流会 (於 ラッテたかまつ) | 11月 | ・Newsletter 28号発行 |
| | ・春季ホストファミリーOne Day Visit | | ・第37回 国際理解セミナー
(ゴスペルを歌おう) |
| 6月 | ・スポーツ交流会
(ソフトボール 於 白鳳女子短期大学) | 1月 | ・日本文化を楽しむ集い |
| | ・日本語勉強会 一般市民公開講座 | 2月 | ・第38回 国際理解セミナー
(ドラマを演じて英語を楽しく学ぶ) |
| 7月 | ・Newsletter 27号発行 | 3月 | ・国際料理教室 キルギス料理 |
| 8月 | ・真美ヶ丘夏祭り 参加 | | ・日本語勉強会 一般市民公開講座 |
| 9月 | ・内部セミナー(ロシアの話 留学生アンナさん) | | ・Newsletter 29号発行 |
| 10月 | ・第36回 国際理解セミナー(出張セミナー)
(於 五位堂小学校 ポリビアの音楽) | * その他 | |
| 11月 | ・香芝市ふれあいフェスタ2007 参加 | | ・日本語学習支援活動 (通年) |
| | ・秋季ホストファミリーOne Day Visit | | ・‘広報かしばお知らせ版’英語、中国語版
を毎月発行 |
| | ・日本語勉強会 一般市民公開講座 | | |

◆ 香芝市在住外国人人数 22ヶ国 482名 (250世帯) ◆

2008年3月3日現在

韓国・朝鮮/280 中国/114 ブラジル/13 タイ/13 フィリピン/12 米国/12 ベトナム/7 オーストラリア/7
 インドネシア/5 パキスタン/4 ロシア/3 カナダ/2 パラグアイ/2 ペルー/1 英国/1 シンガポール/1
 ニューージーランド/1 ポーランド/1 モンゴル/1 ルーマニア/1 キルギス/1

日本文化を楽しむ集い

2/16(土) ふたかみ文化センター



きもの着付け、お茶、琴、俳句の先生方のご協力により、今年もまた年初めのビッグイベント「日本文化を楽しむ集い」を開催しました。大阪教育大学の留学生16名、白鳳女子短期大学の留学生15名、在住外国人4名、そしてグローバル香芝の実行委員、総勢で89名の参加でした。小雪のチラつく窓の外とは対照的に、会場は若い熱気に満ち、またあでやかな晴れ姿で一足早く春が来たようでした(常本)

第38回 国際理解セミナー

2/21(木) ふたかみ文化センター

昨年に続いて大石ミレンさんを講師にお招きして、ENGLISH DRAMA WORKSHOP～ドラマを演じて英語を楽しく学ぼう～と題した国際理解セミナーが開催されました。まずは簡単なゲームで打ち解け、発声練習で声を出し、さらに一人ずつがカードを引いてパントマイムを演じ、劇を演じる下準備も完了です。後半は、21人の参加者が3つのグループに分かれて、それぞれが違った寸劇の台本を渡され、役割を決めて、いよいよ発表です。どのグループも熱演で会場は笑いと拍手に包まれました。皆が自分の役割になりきることで、英語を話しているというプレッシャーや恥ずかしさから開放され、伸び伸びと台詞を話していました。最後にミレンさんが紹介された言葉、Involve me, and I will understand.(深く関われば理解できるのだ)ということが、自分を投げ出して演じることで実感できた楽しい2時間でした。(阪井)



国際料理教室 キルギス編

3/10(月) 香芝市中央公民館

例年グローバル香芝では、様々な国の食文化を体験することによって、国際交流・国際理解を深めていきたいと考え国際料理教室を開催しています。今回は、中央アジア・キルギス共和国のヘルシーな家庭料理に挑戦しました。講師は大阪教育大留学生のシャミセワ・ナズグリさん。内容は、PLOV(プロフ)炊き込みご飯、LAGMAN(ラグマヌ)キルギス風うどん、DIMDAMA(ディムダマ)キルギス風野菜の蒸煮、サラダ、紅茶、果物。キルギス料理は、脂濃くて慣れていない日本人にはすぐもたれるということを聞いていましたが、先生は、日本人の好みに合わせて、油の量を控えてくれました。



日本人の好みに合わせて、油の量を控えてくれました。日本人に馴染みのない羊の肉の代わりに鶏肉を使ったり、材料はすぐ手に入るものを使いました。その上、最初はこんなに野菜ばかりで大丈夫かなと不安になっていましたが、ヘルシーで、とても美味しかったです。今回は、一般23名、託児8名含め、総勢50名の参加でした。ナズさんの友人二人の参加は、更に料理を盛り上げてくれました。(田中)

周玉芳さんは、2001 年に来日され不遇な環境の中で帰国されましたが、現在は上海大学体育学院副教授、国家級武術審判員、中国武術7段位者として、元気に活躍されています。

忘れ得ぬ日本語の先生

周玉芳(2008.2.17 記 原文中国語)

日本から中国へ帰ってもう6年余りになりました。今でも時々当時のことを思い出します。日本社会の文明と進歩、日本国民の友好と勤勉さに深い印象を受けたことなど。今でも鮮明に覚えているのは、二人の日本語の先生とグローバル香芝の皆さんと過ごした当時の体験です。皆さんの温和で親しみやすい笑顔、旺盛なボランティア精神に感動したことは終生忘れ得ないものです。



2001 年初、中国の太原師範学院から、大阪教育大学に研究と学術交流のために来日しました。来日後の4日目、大学では卒業式があり、その時中国の剣術と太極拳を披露しました。この時幸運にも、グローバル香芝の山下千恵子先生と米永繁夫先生に知り合ったのです。その後、お二人は毎週熱心に日本語の指導をしてくださいました。

山下先生は、温和で親しみやすく活発明朗な女性で、私の面倒をよく見てくださいました。日本語の指導だけでなく、生活上のことにも関心をもってくれ、私が苦境にあったとき本当に無私な態度で援助してくださいました。お姑さんが作られた新鮮な野菜や果物を持って来てくださったり、また自宅に招いて、自ら料理を作って食べさせてもらいました。その時は、自分の家にいるような感覚を覚えたものでした。

山下先生は、非常に気配りの行き届いた人情味豊かな女性です。ある時、彼女と話しているうち私の娘のことが話題になりました。私は、娘がすでに中学を卒業していること、私とは生まれ月が同じで、私より7日早いだけなどと話しました。何気なく話したのに、ある日突然電話を掛けてきて、友達と一緒にフランスレストランに居るからいらっしやいと云われ、急いで行って見ると、山下先生は「今日は、何の日か知っている？」と聞かれ、一瞬意味が分かりませんでした。その時、彼女は微笑んで「今日はあなたの誕生日よ！」と云われ、はっと悟りました。日本に来て半年になっており、忙しさのため自分の誕生日も忘れていたのです。しかし、山下先生は、あの時話した会話の中で私の誕生日を覚えてくれたのです。私がどんなに感動したことか！

米永先生は、温和な好々爺で中国語の水準も非常に高い方です。私の日本語が使い物にならなかったのも、日常生活や仕事で困難なとき、まず助けてもらおうと思いつくのは米永先生でした。彼は、頼みさえすれば必ず承諾してくれ、いつも私の依頼を満足させてくれました。忙しい中にあっても、私の講演の原稿や論文などの翻訳もしてくれました。極めつけは、大学の教官との間で話し合いをしなければならない時で、私にとっては正に救世主でした。

大阪の気候は、中国山西省の気候とは異なり、加えて研究と仕事からの疲労で、秋には関節炎を患ってしまいました。山下先生と米永先生は、それを知ってから、非常に心配され何回も見舞いに来てくださいました。その上、お二人は自腹で薬を買ってくださいました。そのお陰でやっと病状も落ち着くようになりました。

「香芝ふれあいフェスタ 2001」に他の外国人とともに招かれました。その時私は自分の演技を披露しました。関節炎は一向に良くなっていませんでしたが、私にとって帰国する前の最後の演技でしたので、香芝市民の皆さんへの恩返しのため、全力を挙げて演じ切りました。当日の気候は相当寒くなっていましたが、演技のため衣装は薄着にしまし



た。それは関節炎にとっては、良くないことでしたが…。太極拳と剣術の演技が終わって舞台を降りたとき、山下先生が駆け寄って来て衣服で覆ってくれ、しっかりと抱きとめてもらったとき、私は溢れる熱い涙を抑えることができませんでした。

昨年1月から上海大学体育学院で仕事をしており、引き続き中国武術と太極拳などを教えています。仕事は忙しいですが、日本でのあの日あの時は、私の人生航路一部であり、この美しい思い出を、私は生涯忘れることはないでしょう。（米永記）

メンバーひとりごと -26-

藤田さんは日本語クラブで白鳳女子短大の日本語支援をされています。寡黙で控えめな方、イベントでは黙々と写真を担当されました。そのせいですか？腰を痛められたのは。得意なスペイン語を生かして、おしらせ版のスペイン語訳を復活してくださいと、広報部からのラブコールもあります。

「これから先何が出来るのかな」



藤田 謹三

グローバル香芝に入会し2年、白鳳女子短大で日本語支援活動に参加したものの、昨年は腰痛の再発でダウン、何か気の抜けた1年だった。がき大将で長谷寺の境内を遊び回っていた幼少の頃や、厳しいなかにもやりがいのあった丸紅での会社生活を思い出す一方、家の事は家内に任せ切りで随分と迷惑をかけ反省することしきり、何とかお返しをと思いつつ実行が伴わないのを後悔している昨今である。

3月3日のひな祭り、今年は40年目の結婚記念日、退職後何の肩書きも無くなったあと畑仕事に挑戦、市の遺構発掘調査に参加、家内にも無理強いした蕎麦会席など、あれこれやって気がつけばあっと言う間の65歳、「いろんな人に教えられ、また助けられて今がある」をもう一度思い起こし「これから先何が出来るのかな」「どんな恩返しができるのか」を考えて行きたい。腰痛も一寸収まっている今がチャンスかな、長女夫妻から何度も誘いを受けているオーストラリア旅行、ご無沙汰している鮎との対面、各地の温泉めぐり、ゴルフなど実行あるのみもちろん「ボランティア活動」も忘れていませんよ。

我が家のヨークシャーテリア「ゴン」と「ナナ」犬年齢で68歳と52歳、ゴンには早くも追い越され、最後まで仲良く付き合いできるのか心配になって来た。

* 次回は前田孝子さんです

◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

〈会費〉 個人会員 年間 3,000円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000円

〈月例会〉 10:00~12:00 ふたかみ文化センター 4/15(火), 5/21(水), 6/17(火), 7/16(水), 8/19(火)

◆ 申し込み・問い合わせ先

香芝市企画政策課内事務局: 黒越、千葉(Tel 0745-76-2001 内線 323, Fax 0745-78-3830)

グローバル香芝: 近藤正彦(Tel 0745-76-5313)または安田勝弘(Tel 0745-76-0237)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

◆ ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

編集後記

- ・ 今年も北海道へスキーに行きました。スキーは、運動オンの私が楽しめる数少ないスポーツのひとつです。なぜスキー？もちろん、頑張って滑った後のご飯の味が忘れられないからです。(KI)
- ・ 自宅改築中です。職人さん達の知識、技術、状況に応じた判断、チームワーク。そして体力が要求され、デスクワークにはないモノを感じています。(AO)
- ・ 最近旅行したドイツで、品のいいご夫婦と知り合い文通が始まっている。ある日突然ドイツから電話があった。ドイツ語のわからない私、私の英語が通じない彼女、まったく会話にならず二人で笑うばかりだった。(HS)
- ・ 久しぶりに編集に参画した。やはり何でも“もの”を創ることは面白い。それが読者の目線と合えば、尚嬉しいが、果たして・・・?(SY)
- ・ 青空市場でふきのとうを見つけた。夫の喜ぶ顔が浮かび、買って帰り天ぷらにした。何だか食卓の上の空気がやさしくなった。(ET)
- ・ ホストファミリー冊子の編集しながら、留学生との10年間の色々な思い出が交錯している。(ST)
- ・ カメラを購入。デジカメ4代目。容量大幅アップで送るに不便。使わぬ機能が盛り沢山。だけど画像は綺麗。いつまで続けられるか、このイタチゴッコ。(KT)

編集発行: グローバル香芝・広報部会

事務局: 〒639-0292 香芝市本町 1397 香芝市役所企画政策課内

Tel 0745-76-2001(内線 323) Fax 0745-78-3830